



2019.12.22(sun) 高砂市文化保健センター中ホール

OPEN 9:40 START 10:00

オープニング 『浜っ子太鼓』 和太鼓演奏

高砂ユニナビTシャツデザインコンテスト グランプリ表彰式



インターナショナル・ファミリー映画祭 外国ドキュメンタリー・長編映画賞受賞
文部科学省特選【成人向き | 青年向き】 選定【家庭向き | 少年向き】
厚生労働省社会保障審議会推薦児童福祉文化財
児童福祉文化賞 映像・メディア部門受賞
長崎県教育映画等審議会 特別推薦【中学及び高等学校生徒向き | 青年および成人向き】



浜っ子太鼓



グランプリ表彰

すべての音色が調和するとき
世界は今よりきっと美しい

幸せの太鼓を響かせて

インクルージョン
~INCLUSION~

製作総指揮 | 細川佳代子 監督 | 小栗謙一 音楽 | 時勝矢一路 語り | 萩原聖人

製作: able映画製作委員会代表 近衛爾子 / DIRECTORS SYSTEM 撮影: K.P.Marronとビリーブルー Lプロデューサー: 花井ひろみ 出演: 磯宝太鼓を中心にコロナー雲仙の人々 / 時勝矢一路
協力: able映画製作委員会へご寄付をお寄せくださったすべての方々 / 社会福祉法人南高堂協会(コロナー雲仙) 撮影・照明協力: インフ クリア 編集・録音協力: アオイスタジオ Digs 上映協力: INCLUSIONを広める会
助成: 桑文化芸術振興費補助金 配給: ableの会 info@film-able.com / ムヴィオラ info@moviola.jp 2019年作品 / HDデジタル / ステレオ / 106分 ©2019able映画製作委員会

職業を持ちたい。家族を持ちたい。普通のことなのに、遠い夢だった。知的障がいがありながら全国2位に輝いたプロの和太鼓集団の感動の記録。



日時: 2019年12月22日(日) 10:00~12:15

会場: 高砂市文化保健センター中ホール(定員200名)

兵庫県高砂市高砂町朝日町1丁目2-2番1号

主催: 高砂市障がい者自立支援協議会

問合せ: TEL 079-240-6720 (高砂市障がい者自立支援協議会)

参加無料

申込不要

字幕あり

一時保育

※一時保育を希望する場合は12/13までに電話かHPから申込み下さい。

※一時保育は無料ですが人数に限りがあります。



ひたむきに太鼓を打つ音が、遠く離れて暮らす家族の元にも届いた—

普通の日常に大きな感動がある。普通の言葉に涙がとまらない。

INCLUSION=包み込む社会のこと。長崎県の通称コロニー雲仙では、知的障がいのある人々が、コンクリート建ての立派な施設ではなく、ごく普通の地域社会で、周囲の協力を得ながら自立して暮らしている。この映画の主人公はここで暮らす「瑞宝太鼓」のメンバー。リハビリ的なクラブ活動として始めたものの、ひたむきな練習で今やプロとなった和太鼓奏者たちだ。

本作はこれまで『able』『Host Town』『Believe』で知的障がいがある人を見つめてきた製作総指揮・細川佳代子と監督・小栗謙一による第4弾。カメラはこれまで以上に、日々の普通の暮らしをすくいとる。普通の日常が呼び起こす大きな感動。彼らが普通を手にするまでの長い道のり。そこではメンバーやその家族や恋人、かつて息子と別れ、辛い日々を送った母親までもが、ありのままの姿でカメラの前に立ち、自分が生きてきた道、その社会について語っている。

家族と別れた過去も、幸せへの願いも、すべての想いをこの新曲に込めて。

プロの奏者として新曲をやりたい。「瑞宝太鼓」のその声に、世界的な和太鼓奏者の時勝矢一路氏は新曲を書きおろす。決して易しくはないその曲に体当たりで挑むメンバー。時勝矢氏もまたプロとして厳しい指導にのぞむ。映画は、「瑞宝太鼓」が新曲に挑戦する姿の中に、彼らの暮らしを描き出す。リーダーの岩本さん(34歳)は、6年前に結婚し、4歳の子供を育てている。障がいのある人が、普通に家族を持って暮らせるなんて、最初は誰もがそんなことができると思っていなかった。「障がいがある人もない人も、同じ場所で、ふつうに暮らす」ことで生まれた絆、そして何より、ラストを飾る彼らの演奏には、思わず感動の涙とともに喝采を贈りたくなる。彼らの心からの太鼓の響きにぜひ耳をすませてください。



「障がいのある人々が普通の場所で普通に暮らす」その姿を綴る中で、これからの社会のあるべき姿、未来の可能性を見つめることができればとの願いから製作しました。

映画監督 小栗謙一

多くの方がこの映画をご覧になって一日も早くインクルージョン(包み込む共生社会)があたりまえとなることを心から願っています。

製作総指揮 細川佳代子



知的障がいというハンディを越えて全国2位に輝いたプロ集団／瑞宝太鼓

「瑞宝太鼓」は、知的障がい者職業訓練施設でのクラブ活動として発足。次第に技術を磨き、国内外のイベントに多数参加する中、メンバーからの強い希望で、2004年4月、プロ集団としての道を選ぶ。現在は年間100回以上の国内公演の他、バルセロナやシドニーのパラリンピックでのイベント、ニューヨーク国連本部など海外でも活躍。その実力は、「障がい者」という枠を越え、2010年に開催された第九回東京国際和太鼓コンテストで、全国から集まったプロ・アマの中で、見事優秀賞(第2位)に輝いた。

幸せの太鼓を響かせて

INCLUSION~

製作総指揮 細川佳代子 監督 小栗謙一
音楽 時勝矢一路 語り 萩原聖人

製作: able映画製作委員会代表 近衛前子 / DIRECTORS SYSTEM 撮影: K.P. Marronとビリーフルー Lプロデューサー: 花井ひろみ
出演: 瑞宝太鼓を中心にコロニー雲仙の人々/時勝矢一路 協力: able映画製作委員会へご寄付をお寄せくださったすべての方々/社会福祉法人南高愛隣会(コロニー雲仙)
撮影・照明協力: インフ/クリア 編集・録音協力: アオイスタジオ/Dios 上映協力: INCLUSIONを広める会 助成: 文化芸術振興費補助金
配給: ableの会 info@film-able.com ムヴィオラ info@moviola.jp 2011年作品 / HDデジタル / ステレオ / 106分 ©2011able映画製作委員会

浜っ子太鼓 (知的な障がいをもった子どもとその親とで和太鼓を楽しむ太鼓集団)

私たち『浜っ子太鼓』は、結成して20年超!支援が必要な子ども達とその親のグループです。かわいかった浜っ子1期生も今や大先輩!新しいメンバーを気遣う事を覚えました。子供たちは自由な表現で、親は日ごろのストレス発散に、民謡集団「鮎」の先生と楽しく練習しています。練習日は土曜か日曜の月2回、興味のある方大歓迎です。ぜひ体験に来てみてください。

